

SP330

14⁺
FOR AGES

取扱説明書

» 声明と安全上のご注意

1. 警告: このドローンは、現地の法律および規制に従って廃棄してください。この製品を家庭ごみとして廃棄しないでください。



2. 障害物、人混み、開放的水域、公道、高電圧送電線または樹木の上か周りを飛行しないでください。



3. 悪天候でドローンを使用しないでください。これらには、風、雪、雨、煙、あられ、雷、竜巻、またはハリケーンが含まれる。



4. ドローンを飛行するときは、強い光を避けてください。



5. 回転するプロペラやモーターに近づかないで、小さな物体(髪の毛など)がそれらに巻き込まれないようにする。



6. 現地のすべての規制を遵守し、適切な許可を取得し、すべてのリスクを知っておくことを確認してください。さらに、すべての飛行規制を遵守することはお客様の責任である。

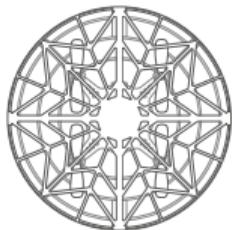


SNAPTAIN会社は、本製品の使用から直接的または間接的に生じる損害、傷害、または法的責任に対して何の責任も負わないのである。ユーザーは、このセキュリティ契約に記載されている、さらに掲載されていない行動ガイドラインに従って、セキュリティおよび法的行為に注意してください。SNAPTAIN会社は、このユーザーマニュアルを更新する権利を留保する。

» 修理とメンテナンス

1. クラッシュまたは深刻な衝撃の後、ドローンを徹底的にチェックしてください。
2. ドローンを涼しくて乾燥した場所に保管し、直射日光に当たらないでください。
3. ドローンの体の上に何の重い物も置かないでください。
4. 製品を自分で分解または修理しないでください。詳細については、SNAPTAIN会社までお問い合わせください。

» パッキングリスト



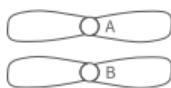
SP330ドローン



水滴型リモコン



USBケーブル



予備プロペラ
A x2 B x2



ねじ回し



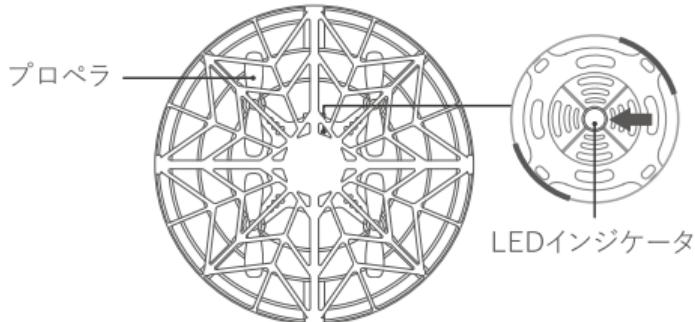
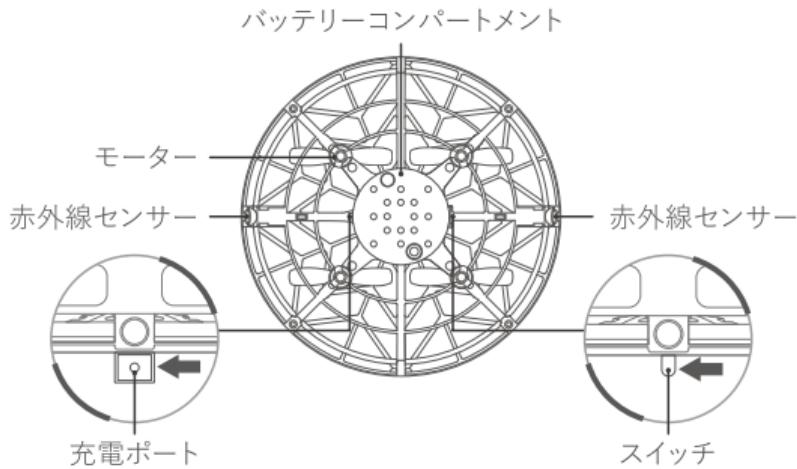
ネジ x4



ユーザーマニュアル

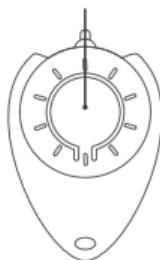
» 製品の概要

SP330ドローン



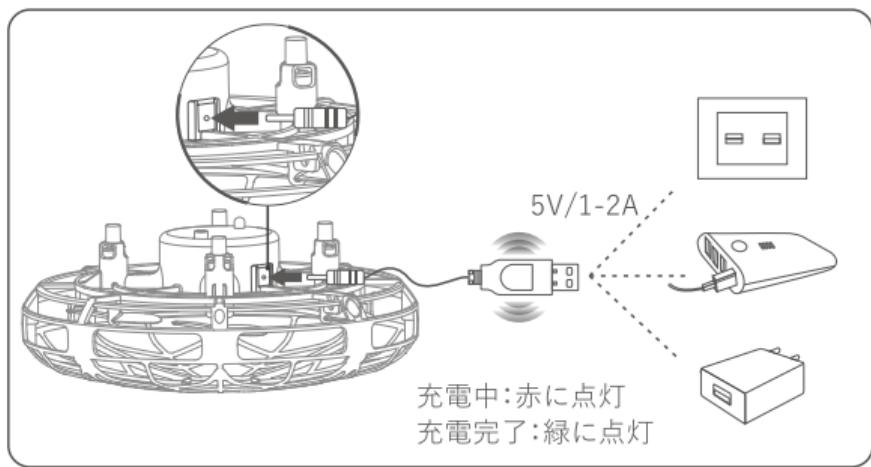
水滴型リモコン

ワンキー離陸/着陸



» 飛行操作ガイド

飛行前にドローンを充電してください。



! ご注意:

- * 付属のオリジナルUSBケーブルを使用してください。
- * ドローンのバッテリー残量が少なくなると、LEDインジケーターがすばやく赤く点滅する。

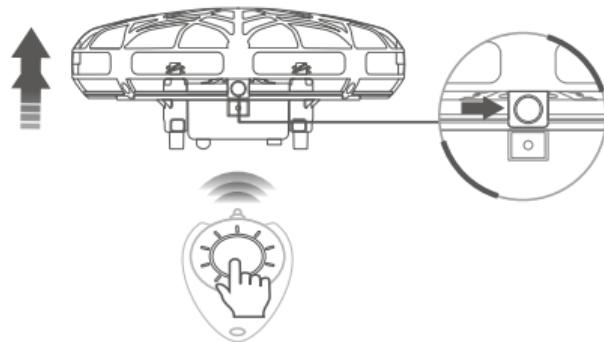
電源オン

オン/オフボタンを2秒間押し続けると、LEDインジケータが赤、青、緑で交互に点滅し始め。次に、ドローンを平らな地面に置き、LEDインジケータが緑色に点灯するまで待ってください。ドローンは正常にオンになる。

離陸

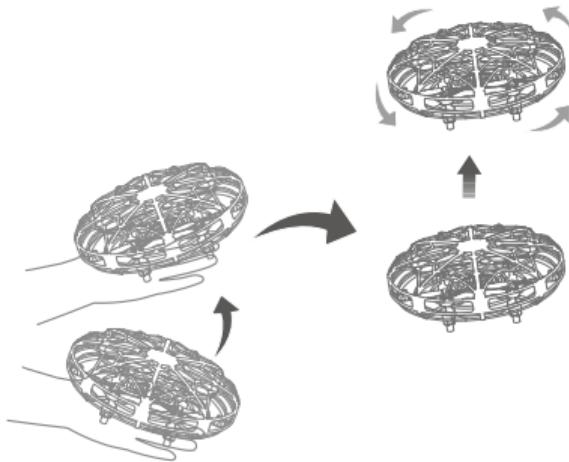
オプション1:

水滴型リモコンを押して離陸する。



オプション2:

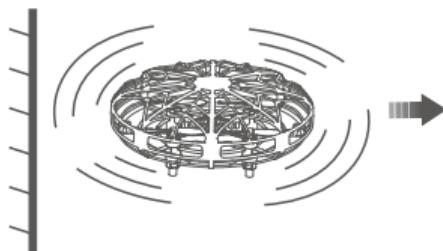
ドローンを手のひらに置き、そっと空中に投げて離陸させる。



- * ドローンを飛行させるときは、十分なスペースがあることを確認してください。
- * LEDインジケーターがすばやく赤く点滅する場合は、ドローンを投げないですぐにを充電してください。

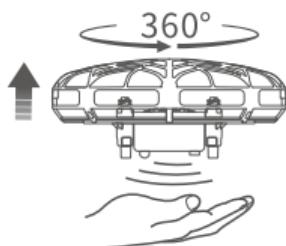
離陸後、ドローンはゆっくり回転し続けて、赤外線センサーが周囲の環境を検出できるようになる。

障害物が検出された後、ドローンは反対方向に飛行する。



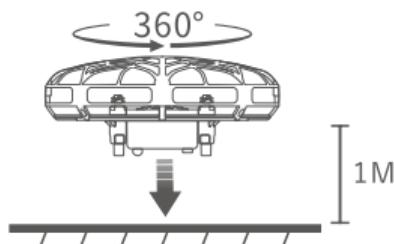
飛行方向

上昇



ドローンの下に手または何かの物体を置くと、ドローンが一定の高さまで上昇し、ホバリング飛行を行う。

降下



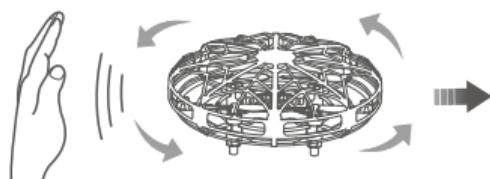
ドローンが1M以上の高さを飛行すると、自動的にゆっくりと1M付近まで降下し、ホバリング飛行を行う。

左飛行



ドローンの右側に手または何かの物体を置くと、左方向に飛行する。

右飛行



ドローンの左側に手または何かの物体を置くと、右方向に飛行する。

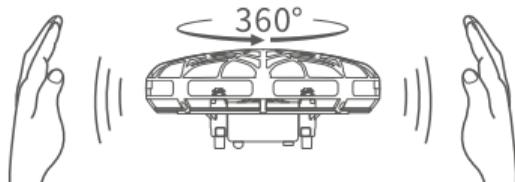
！ご注意：

- 手をドローンの赤外線センサーに近づけてください。
- 強光、黒い物体、ガラスは飛行に影響を与える可能性があるため、ドローンを飛行させるとときはそれらに近づかないでください。

360° フリップ

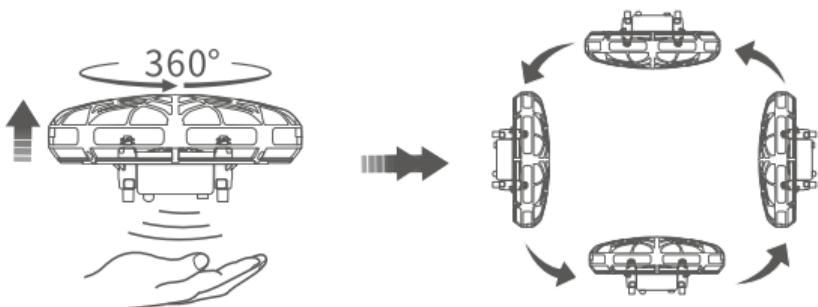
ステップ1：

両手をドローンの両側にある赤外線センサーに近づけ、360° フリップ機能を有効にする。この時に、LEDインジケータが緑色にすばやく点滅し始める。



ステップ2：

ドローンの下に片手を置くと、ドローンが360° フリップする。



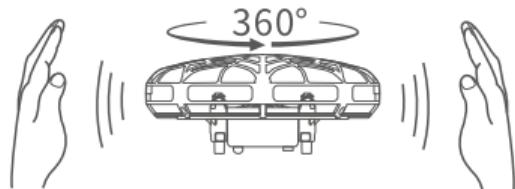
* ドローンのバッテリー残量が少ない場合、この機能は使用できない。

* ドローンの下に手を置いた時、LEDインジケータが2回赤く点滅すると、360° フリップの機能も実行できません。

サークルフライ

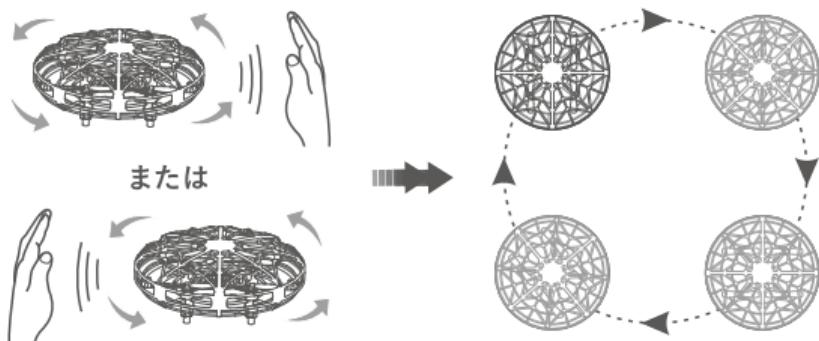
ステップ1:

両手をドローンの両側にある赤外線センサーに近づけ、サークルフライ機能を有効にする。この時に、LEDインジケータが緑色にすばやく点滅し始める。



ステップ2:

ドローンの右側または左側に片手を置き、手が赤外線センサーに近づいていることを確認する。ドローンは時計回りに一周する。



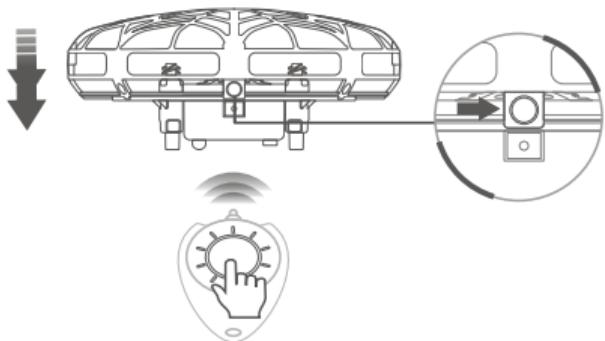
* ドローンのバッテリー残量が少ない場合、この機能は使用できない。

スピード変更

ドローンの速度はデフォルトで低速になる。低速では、LEDインジケータが緑色に点灯する。高速に切り替えたい場合は、まずドローンを着陸させてから、オン/オフボタンを1回押す。LEDインジケータが青色に点灯するようになったのは、高速に切り替えられたことを示す。このプロセスを繰り返すことで、低速に切り替えられる。

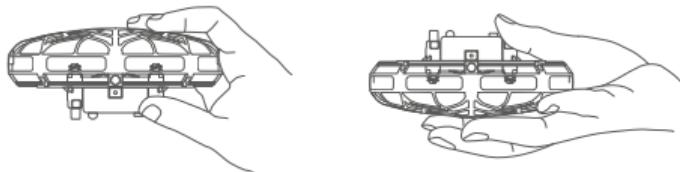
着陸

飛行中に水滴型リモコンをもう一度押して、ドローンを着陸させることができる。



飛行停止

飛行中にドローンを手でつかみ、裏返して飛行を停止させる。



シャットダウン

オン/オフボタンを2秒間押し続けて、ドローンをオフにする。

校正(選択可)

- 飛行が異常で、衝突後にLEDインジケータが赤、青、緑に交互に点滅する場合は、ドローンを着陸させて平らな地面に置き、LEDインジケータが緑に点灯するまで待ってください。ドローンは自動的に校正を終了します。それからドローンを安全に飛ばせます。
- 衝突後に飛行が異常な場合、ドローンを着陸させてから、オン/オフボタンを素早く3回押してください。LEDインジケータが赤、青、緑で交互に点滅します。次に、ドローンを平らな地面に置き、LEDインジケータが緑色に点灯するまで待ってください。校正が完了済みです。

» 仕様

モーター	615 Coreless
ドローンバッテリー	リチウムイオンバッテリー
飛行時間	5~7分
充電時間	30分



US : support@snaptain.com
CA : support@snaptain.com
UK : support.uk@snaptain.com
DE : support.de@snaptain.com
FR : support.fr@snaptain.com
IT : support.it@snaptain.com
ES : support.es@snaptain.com
JP : support.jp@snaptain.com